

## 水道事業全般に関する検討特別委員会 3月議会で最終報告

水道事業全般に関する検討特別委員会は、去る平成22年9月16日に広陵町議会において特別委員会として設置され、平成23年3月2日に最終報告を行いました。

- 1 **設置の目的** 町の水道事業の安定的で健全な運営に資するため (1)自己水と県水との比率について (2)給水分担金等の取り扱いについて (3)その他重要事項
- 2 **委員会開催回数** 8回
- 3 **視察・研修等** なら出前トーク・奈良県御所浄水場・香芝市上下水道部・広陵町水道局浄水施設
- 4 **結論**
  - ① 平成23年度水道事業予算では「県水75%、自己水25%」の比率（従来どおり）とすること。
  - ② 県水と自己水の比率については、まさかの時の備えとして自己水を確保することに根拠があること、平成25年度以降の県水価格が未定であること、県水100%の場合には3億円を超える固定資産除却損が発生すること、自己水（原水）の水質対策等の観点から、平成23年度以降に十分なる検討を行い、方針を確立すること。
  - ③ 給水分担金の経理処理は従来資本的収支に計上してきたが、平成23年度からは収益的収支（＝売上げと同じ経理処理）に計上するのがよい。
  - ④ 人材確保と育成及び浄水施設の整備については十分に検討を要し、関係資料の提示を求める。
  - ⑤ 自己水（原水）の数値悪化傾向がみられるため、2本の井戸からの取水を停止・新たな薬品処理など臨機の対応により水質確保に努めたことを確認し、住民が利用する段階（給水栓口）ではいずれも基準値をクリアしている。
  - ⑥ 平成22年12月3日の全員懇談会における町長発言（下記）は取り下げが相当と判断する。

## 平岡町長は水質に関しての発言を撤回！

水道事業全般に関する検討特別委員会は、平成22年12月3日の全員懇談会での平岡町長の水質に関しての不用意な発言は住民に不安を与えるものとして、真意を質し、是正・撤回を求め、3月14日の本会議において下記のとおり撤回文が提出され、議会は了承しました。

### 平成22年12月3日の 全員懇談会での、平岡町長の発言

水質を明らかにさせていただいたのは、今回初めてでございまして、実のところブレンドして水質基準に合っているというのを最低限、その程度説明させていただいているわけです。状況を見てまいりますと極めて深刻でして、水道の水は飲めないということが流布されているようございまして、懇談会のメンバーの皆さんも、そのまま蛇口の水まるまるコップで飲んでいてという家庭は少ないようです。ご飯はそのまま炊いているようございしますが、これだけ安心感を与えない水道というのは我が町では深刻です。（中略）

苦情の原因、むらむらが出る、風呂の浴槽でもかたが残ると。こんなこと我々体内でいつも飲んでいてどのようなことが体で起こるか、医学的に証明されていませんが、そういう危険な要素のある水を送り続けるというよりも、奈良県の井戸と言いますか、深井戸はすべてだめだと思います。（後略）

平成23年3月14日

広陵町議会

議長 笹井正隆様

広陵町長 平岡 仁

議会全員懇談会（平成22年12月3日）における水道事業に係る私の発言の撤回について

今議会の冒頭、「水道事業に関する検討特別委員会」（以下「特別委員会」とします。）の青木委員長より最終報告がありました。議会において特別委員会が設置され熱心に議論いただいていますことにまず敬意を表したいと存じます。

去る、平成23年2月14日の特別委員会におきまして、私が平成22年12月3日の議会全員懇談会（以下「議員懇談会」とします。）での水道事業の水質に関する発言を取り消すべきであるのご指摘がありましたが、水道事業の実態を議会議員の皆様方にご承知いただき、ご意見を賜りたいとの思いで申し上げたものであり、取り消す意思のない旨を申し上げました。しかしながら、私の表現が不十分であったこと及び不穏当であったことに起因する不安感を与えたことのご指摘があり、先の特別委員会の最終報告書10ページの（8）において、私の発言を「取り下げが相当と判断する。」と改めて表示、ご指摘いただいたところであります。

このご指摘を真摯に受け止め、今議会の山田光春議員の一般質問においてこのことを改めてご質問いただきましたので、その場をお借りしまして議員皆様へ文書を配布させていただき、「発言のすべてを取り消します。」との意思をお示しし、今後のお導きをいただきたいと申し上げたところでございます。

しかしながら、この際議会議員皆様方にご理解を賜るべく、議会最終日に改めて議員懇談会での発言及び特別委員会での発言をすべて取り消させていただき、深謝申し上げたいと存じます。

今後とも水道事業の使命であります「おいしい水をより安く安定的に確保する。」ことに引き続き努めてまいりますので、議会議員皆様方並びに水道事業懇談会の委員の皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。